

立教池袋 運動部通信

第68号 2016.3.11. ~祝卒業~

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。
運動部員だった人の多くは、学校生活の中の長い時間をその活動に
かけてきたことでしょう。その大切な時を共に過ごしてきた後輩や先生方から
お祝いのメッセージが届いています。仲間からの熱い言葉を大事に持って行って下さい。

中高剣道部

今年度、中高を卒業する剣道部員は8名。顧問としてはちょっとした思い出がある生徒たちである。7~8年に一度のことなのだが中高どちらの卒業生も、中学校3年間は私が担任をした生徒たちなのだ。

部活での様子だけではなく普段どのように学校生活を送っているのかをよく知っているので、剣道部員としての節目に当たって…、というよりは立教生としての節目に当たって…という思いが強い。

3年前に現在の中学三年生に最初に出会ったときの印象は「それぞれのキャラクターが違うなあ」。スティックに剣道を迫及する者、悩みながら努力をする者など様々だ。団体戦を5人で戦う剣道の大会において4人しかいないこの代は、常に他学年と一緒にチームを組んで戦ってきた。そういう意味では特に下級生とよい関係を築いてきたメンバーだといえる。課題は幼さの克服。勝つ、負けるにこだわってほしい。ただその大前提として礼に始まり礼に終わる剣道の試合で、100パーセントの力を出し切り、堂々とした誇りある振る舞いのできる剣道人に、高校3年間で成長してほしいと期待している。

現在の高校三年生は不器用な連中だ。中にはヘンなこだわりをもった部員もいる。それゆえに剣道部員としては「もうちょっと〇〇しろよ」みたいなのが多々あるのだが、高校生活全般についてのトータルポイントはそれなりに高い。学友会活動、生徒会活動、海外留学などなど、さまざまな分野で活躍していた。そういう意味では「一人一人に違う学び」があったと言える。その一方で、剣道部の活動を通して「一つの学びを共有」してほしいと願う。少し残念に思うところがある。その大切さも体験してほしいというの

はひとつの願いだ。そしてもうひとつ感じることは、このメンバーは何とも憎めない、カワイイ連中だということ。とくに高校に進学以降、荻野をはじめとする先生たちから、ことあるごとにアーダコーダと説教をされてきた。でもよく考えてみれば、これだけ真正面から多くの人に接してもらえた学年は他にはない。

中学、高校合わせて8名の卒業生が立教池袋中高剣道部を巣立っていく。それぞれが自分の目標を持って、これからの新生活に取り組んでくれることを期待している。

卒業、おめでとう。

(荻野朝行)



陸上競技部

- キャプテン** 大野 裕貴 (100mインターハイ出場/日本ユース6位)
史上最速の大黒柱。その勝負強さは心の強さのあらわれ。リレーの走りもまた圧巻だった。まだ速くなれる!
- 副キャプテン** 本橋 佳樹 (3000mSC インターハイ出場/全国選抜5位)
幾多の障害を乗り越えてつかんだ高み、そして信頼。もはや長距離監督。箱根から世界へ!
- マネージャー** 五十嵐雪輝 (5000mW 都大会出場)
「緑の下の力持ち」だけでは片づけられない存在。その大いなる支えに感謝。都大会での歩きは見事だった。
- 跳躍主任** 杉浦陽太郎
あの可愛がられキャラから6年。立派なお兄さんへの変貌には驚かされた。さらに大きな跳躍を!
- 投てき主任** 東海林航平 (ハンマー投 都新人7位)
競技外での苦勞もあったか・しかし部を想う発言力に多く助けられた。都大会入賞は朝練の成果。
- ハードル** 井上 拓海
寄り道はしたが、復帰後の成長は驚異的。きつてのエンターテイナーとしても活躍。これからも楽しみ。
- 跳躍** 佐々木李希
随一のスーパー頭脳。肉体も成長しすぎて大怪我に・それも経験として、今後も多方面での活躍に期待。
- 投てき** 濱野 渚 (円盤投 都新人出場)
最大出力ナンバーワン。簡単に作れる身体じゃない。その磨き上げたスーパーボディーで未来を切り拓け!

~感謝~
今後益々の活躍をお祈りしています
顧問・部員一同

CharaChara
sezuni shikkaru
HASHIRE!!



山岳スキー部 祝卒業!

- 中学卒業部員 (5名)
柳川 誠一郎
石塚 晋大
前田 凜之介
相坂 祐樹
野邊 倭
- 高校卒業部員 (1名)
織部 翔

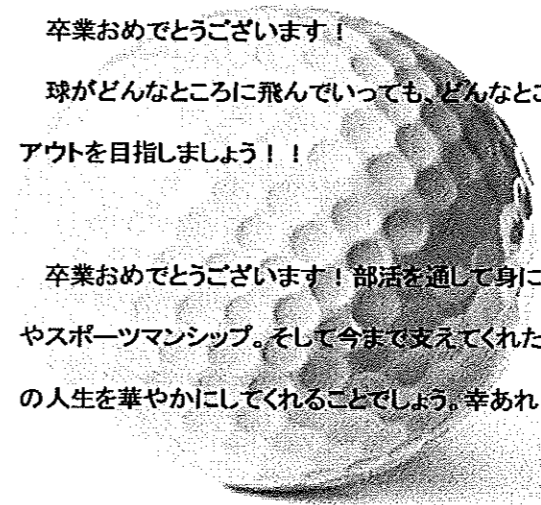


これからの道は違えども、共に歩んだ仲間たち。
心技体強い人となれ! 卒業おめでとう!

ゴルフ部 第11期 卒業生諸君

卒業おめでとうございます!
球がどんなところに飛んでいっても、どんなところにあっても、誠実に向き合っ、ホールアウトを目指しましょう!! (顧問 永田)

卒業おめでとうございます! 部活を通して身につけた体力や技術、ゴルフ特有のマナーやスポーツマンシップ。そして今まで支えてくれた人々との大切なご縁。それらはきっと今後の人生を華やかにしてくれることでしょう。幸あれ! (副顧問 中仙道)



水泳部 卒業生へ



卒業おめでとう。
「筋肉痛なので休みます」、「雨で寒いので休みます」。などと言っていた中1が6年間で本当にたくましくなりました。水泳を通して自分と向き合い、心身ともに大きく成長しました。結果を追い求めることはもちろん大事ですが、この3年間・6年間でそれ以上に大切なものをたくさん得たはず。何か壁にぶつかったとき、水泳部で得たことを思い出してください。
今後の活躍を楽しみにしています！ 顧問 酒井 一哉

卒業おめでとう！水泳もキャラも濃い面子ばかり…卒業してしまうのが惜しいです。水泳部愛も他学年と比べてあるように思いますので、是非、今後も部活動に参加して下さい。水泳部で得たものは一生ものです。大学に行っても道を見失わないように頑張ってください。陰ながら応援しております。
副顧問 砂井 博光

卒業おめでとう。1年間という短い間でしたが、みんなと一緒に水泳部に変わり、自分の選手時代も含めいろいろと蘇ってくるものがありました…君たちが水泳を通して、なにより水泳「部」を通して得たことはきっと一生の宝となるでしょう。特に3年間、6年間を通してできた仲間を大切に！一生付き合っていく友人でいてください。この先の人生で壁にぶち当たった時も、水泳部で培った経験を生かして乗り越えていってください。水泳をやめても逆ライザップしないように！！
副顧問 中川 太郎

3年生諸君、卒業おめでとう！

| | | |
|-----|--------|--|
| 主将 | 吉永 海 | 1年秋からレギュラーを張り、チームを鼓舞してきました。厳しいとも言える貴重なキャプテン。新たなステージでの活躍を祈る。 |
| 副主将 | 高橋 孝太郎 | 春1次予選の2打席連続HRに尽きる。細い身体ながらも遠くへ飛ばす抜群のバティングセンス。弟に継承してください、ぜひ！ |
| 副主将 | 藤川 優 | ケガでも、一人黙々と練習する姿が印象的。得意の英語を活かして大学ではその寡黙さが弾けてしまう予感が…。ある意味期待！ |
| | 藤原 優 | 久々に現れた本格派右腕。さらなる努力を積み上げても通用するはず。神宮のマウンドへ上がる日を楽しみに待ってるぞ！ |
| | 牧之瀬 翔斗 | 春1次予選突破の立役者。見事なピッチングでした。ケガを乗り越えることに比べれば英語条項なんか屁みたいなものだったでしょ？ |
| | 山本 幸平 | 久々にしっかりと刺せる肩をもつ捕手。あとはリード面が…。やっぱり野球って頭を使うスポーツって実感したでしょ？次に活かせ！ |
| | 岡嶋 将平 | 肩の強さは野球部一、二。肝っ玉の小ささも野球部一、二。怖いものから反射的に逃げる性質が改まれば、大物になる予感も…。 |
| | 近藤 翼 | 投げられるし打てるし、チームに欠かせぬ三塁手。ただ脚が、脚だけが…。神様は三つは与えてくださらなかったのですね。 |
| | 山下 翼 | 羨ましいほどの細い身体から、きれいに放つ右方向への打球が印象的。優しさはそのまま、強さをプラスして大学生活をenjoyせよ。 |
| | 磯本 崇仁 | 何事にも真摯に取り組む姿勢はピカイチ。人一倍の努力はみな知るところ。オドオドせず堂々と、自分の道を進んで行け！ |
| | 渡邊 大輔 | そのキャラさからK先生にもよく可愛がっていただきました。内野ゴロもセーフにする俊足は歴代最速か？その大事な脚、活かせよ。 |

野球部で培ってきたものに、新たなステージでさらに磨きをかけ、どこへ行っても恥ずかしくない立派な人になってほしい。活躍を期待しています。

強く、そして優しい男になれい！ 顧問



高校サッカー部 卒業生へメッセージ



| | | |
|----------------|---|---|
| <p>顧問から</p> | <p>高校から新たな部員が入部し、個々の技術のレベルが高い学年でした。正直、私に関わってからのチームの中で最強だったと思います。地区リーグ1部においても余裕がありました。残念ながら、公式戦では今一つ良い結果が残せなかったのは我々の責任もあるでしょう。全員で話し合い、自分達で作ったチーム。苦労も多かったと思いますが、この経験は今後には是非生かしてください。今後の学生生活で、今まで鍛えてきた体を更に鍛えて、各自の目標に向かって活躍してください。「1人は皆の為に、皆は1人の為に」 卒業おめでとう。 橋本 博</p> | <p>卒業おめでとう。「自分たちのチームを作り上げる」という目標に向かい、仲間との関わりを通じて個人としてもチームとしても成長したみんなの取り組みは本当に素晴らしいものでした。これから、それぞれの道で様々なことに情熱を注ぐことになるでしょう。周囲の人との交わりを通して、揺らぎながら自分のスタイルを築いて欲しいと思います。「10年後に輝いているのは俺だ！！」その気持ちを常に持ち続けて欲しい。仲間と共に夢を叶えて輝くみんなの姿が見られることを楽しみにしています。 齋藤 壽春</p> |
| <p>顧問から</p> | <p>佐藤 幸輝…普段はおとなしいが、周囲が盛り上がりると明るく面白いキャラクターを発揮する。速い足を生かし主にサイドバックとして活躍し、大会でもゴールにつながる起点を作った。今後も早い足を武器にサッカーを続けて欲しい。</p> | <p>嶋林 雄基…FWとして頑張った。夏の合宿で新しいコーチに巡り合えてサッカーが開花した。このことを契機に今後もサッカーを続けてほしい。</p> |
| <p>顧問から</p> | <p>大橋 徹也…守護神であり、名ゴールキーパー。1年次に地区トレンセンに選ばれた。運動能力が抜群で肩も強いし、蹴ることもできる。他のスポーツにも興味があるようだが、是非、大学でもキーパーを続けて欲しい。</p> | <p>高野 瑛至…高校からサッカーを始めたが、持ち前のガッツと負けん気で練習を頑張りレギュラーの座をつかんだ。大学でも続けるとのこと。相手にガツガツ行くプレイが身上なので怪我だけには注意してほしい。</p> |
| <p>顧問から</p> | <p>高橋 柊司…高2のとき、クラブチームから異動してきた。足元の技術はチームピカイチ。ポランチとして常に安定したプレイをし、周囲からの信頼も厚い。本当は体育会で続けてほしいが、本人の希望もあるので、サークル等でも是非サッカーは続けてほしい。</p> | <p>野々村 大樹…留学後の高2から入部。FWとして良く走り頑張った。筋トレの成果で体はマッチョ。是非、その体を維持して今後サッカー等に生かしてほしい。数年後、私と勝負しますか？私も今後継続します。</p> |
| <p>顧問から</p> | <p>福士 輝…高校からサッカー部に入部。センスは学年一番だと感じさせるプレイが随所に見られた。相手にガツガツ行くプレイは見ている者を魅了する。大学でも続けるようですが、怪我だけには留意して活躍してほしい。</p> | <p>本田 大晟…センターバックとして活躍した。常に冷静で落ち着いたプレイが印象に残る。審判としてもチームにかなり貢献した。大学でプレーヤーとして、審判として活躍してくれるでしょう。指導者として、高校の練習にも来て欲しい。</p> |
| <p>顧問から</p> | <p>澤村 郁来…明るいキャラクターで厳しい練習時に一番声をだし、雰囲気盛り上げた。終司君と2人でポランチとして活躍した。最近、練習時に姿を見られないのは少々さびしい。また、後輩たちを鼓舞しに来て欲しい。</p> | <p>鈴木 直理…チームの得点頭。FWとして大活躍した。華麗なドリブルで相手のDFを抜き、シュートを決めるシーンは脳裏に焼き付いている。大学に行ったらどうするのか？是非サッカーは続けてほしい。</p> |
| <p>顧問から</p> | <p>関 宏太…サイドハーフとして活躍した。足元の技術はあるが、怪我が多く、公式戦等に出場機会が少なかったのが残念。高校で晴らせなかった分、大学での活躍を期待しております。</p> | <p>渡辺 健太郎…チームの大黒柱。中学まではMFだったが、高校からはセンターバックとして大活躍した。明るいキャラクターで郁来と2人で練習を盛り上げた。大学でも続けるようだが常に目標を高く持ちプレイして欲しい。</p> |
| <p>顧問から</p> | <p>渡辺 友哉…足が速くDFとして活躍した。走りの理想のフォームを追及している姿が印象に残る。論理的な思考に基づくプレイが見受けられ、数学が得意なことも納得する。今後はどうするのでしょうか。活躍を期待しております。</p> | <p>顧問から</p> |
| <p>副顧問から</p> | <p>卒業おめでとう。部活での取り組みを振り返ってみて、どのようなことが思い浮かびますか。辛かったこと、悔しかったこと、楽しかったこと、様々な思い出が出てくると思います。その全てがみんなにとってかけがえのないものとなるでしょう。今後、それぞれの道で今までは違った人生を歩むことになると思います。どんな環境であっても、部活での経験は必ず活かせるはず。大学生活を全力で楽しんでください。 志水 元</p> | <p>顧問から</p> |
| <p>キャプテンから</p> | <p>ご卒業おめでとうございます。三年生は、個性が強くユーモア溢れ、とても楽しませていただきました。また、身体能力もかなり高かったので質の高い練習や試合をこなすことができました。大学で続ける人も続けられない人もいらっしゃると思いますが、できるだけサッカーに関わって欲しいです。 佐久山 颯人</p> | <p>顧問から</p> |

高校バスケット部 卒業生へ

- 卒業おめでとう。
立教池袋の歴史に残る、立派な戦績を残してくれました。このチームで得たものを、生涯大切にしてください。 顧問 広瀬
- 4 小林 いつまでもそのまま、強いキャプテンでいて下さい。
 - 5 各務 時々練習を見に来て、シュートを教えてあげて下さい。
 - 6 定井 バスケットの経験を、新しいスポーツでも活かして下さい。
 - 7 遠藤 これからもずっと、やさしい先輩でいてあげて下さい。
 - 8 青木 また合宿や練習に来て、後輩の面倒を見てあげて下さい。
 - 9 関口 積み重ねてきた努力を、これからの自分の強さにして下さい。
 - 10 石川 つくりあげた身体を大切に、トレーニングを続けて下さい。



祝 卒業!! 中学バスケットボール部 2015 年度卒業生

| | |
|--------|-------------------------|
| 主 将 | 松岡 龍生 |
| 副主将 | 小林 呂伊 |
| マネージャー | 霜田 龍一 ・ 平井 伸之 |
| | 阿部 颯世 ・ 木村 竜大 ・ 加藤 零 |
| | 小林 志苑 ・ 酒井 翔 ・ 前本 直希 |
| | 安宅 勇輝 ・ 田中 亮丞 ・ 新倉 涼平 |
| | 長谷川 護 ・ 藪崎 康太 |
| 戦績 | 2014 年度ジュニアウィンターカップ 準優勝 |
| | 2015 年度夏季豊島区大会 第3位 |
| | 2015 年度私立大 10 支部大会 準優勝 |

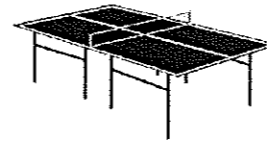
松岡、ノルまで時間はかかるが、ノット時のシュートは誰にも止められなかった。正確無比な純シューター
 呂伊、トリッキーな動きで相手を翻弄。時々仲間も翻弄するが、ご愛嬌。アイデアに溢れたバスケセンスを持つ
 霜田、一番の努力家。スピードに乗ったドリブルは無敵。もっとシュートが入れば…これは高校での課題だ
 平井、いつでも冷静沈着。「やられた」、と思ったときに絶妙なポジションをとり、チームを救ってくれた
 阿部、シュート大好き、ディフェンスは嫌い。いいんだ、バスケの醍醐味はオフェンス。立教屈指の長距離砲
 木村、抜群の身体能力を生かした躍動感あふれるプレーの数々。ガス欠は早い、とてつもない輝きを放った
 加藤、見ている人を感動させた。手だろうが、足だろうが、頭だろうが、どこからでも飛び込む熱い魂を持つ
 志苑、長い手足を武器に抜群のセンスを持ち合わせる。ケガが多かったが、そのプレーは誰もが一目置くもの
 酒井、お前にもう少し時間があれば…とにかく直向きだった。終盤にゴール下でのプレーに覚醒が見られた
 前本、Cでは大きくないものの、リバウンド感覚は抜群。頭を使える頭脳派。高校ではGへの転向のウワサ…
 安宅、ボールを持ったらゴールへGO。名前の通り、そのシンプルなプレーがチームに勇気を与えてくれた
 田中、最後のケガは本当に悔しかったらう。言葉には出さないが、1日1日の練習を本当に大切にしていた
 新倉、その姿からは想像もつかない華麗なシュートを放つ。新倉がノーマークになれば立教の得点。いぶし銀
 長谷川、どこでもクールにこなしてくれ、長谷川がいたから安心できた試合も多かった。高校では楽器頑張れ
 やぶ、優しく、人のことを考え、プレーにも「いい人」が現れる。高校ではもっと自分を出していいんだぞ

いろいろなことがあった。なかなか結果が出ないモヤモヤ、練習もうまくいかないイライラ、それぞれに思いがあっただろう。目標の都大会こそ出場できなかったが、最後の最後、全員で掴み取った豊島区第3位は本当によく頑張ったと思う。目標は果たせなかったことは事実。だが、そこに向かって歩み続けたことも事実。決して無駄なんかではない。卑下する必要もない。胸を張ってこれから先も歩み続けたい。

だが、君が歩み続けられたことは君だけの力ではない。仲間、先輩・後輩、そして何よりも家族が一生懸命応援してくれたこと、大きなサポートをしてくれたこと。君の歩みは、君だけでは成せなかったことを絶対に忘れてほしくない。ここからつながる道は1人1人がうだろう。でも、3年間ともにがんばった仲間がいて、苦しいことを乗り越えた自分がある。どんなことも乗り越えられるはず。何よりも絶対に応援する市橋、中川、最上、小田がいる。何事にも思い切って挑戦しなさい。逃げはダメだ。攻めなさい。

3年間、きついこと・苦しいことを乗り越えた自分への自信。それを共有した仲間。そして、そのような環境を与えてくださった家族への感謝。これらを胸に、新たなステージで大いに羽ばたけ!!

One for All, All for one!! 顧問 市橋祐介 副顧問 中川太郎、最上滉平



高校卓球部

祝 卒業

高卓の3年生諸君、卒業おめでとうございます。あっという間の3年間でしたが、特に後半は自分たちで工夫してメニューを組み、少人数ながらもアットホームで居心地のよい部活を作れた点、微笑ましく思っています。それぞれも持ち味と性格が発揮され、お互い認めあえるメンバーであったことは勿論です。(安原)

鈴木大志君・・・ちよつからキャラそうに見えて、部のことをいつも考え、和気藹々とした卓球部伝統の雰囲気を作ってくれました。その持ち味を今後も発揮すべし!!

福島 啓君・・・どんな場面でもぶれず、信念を貫く君あつての部活動でした。多方面で能力を発揮しつつ、卓球も手抜かりなく最後までよくやり遂げました。

小林蒼矢君・・・さわやか高校生の代表格。惜敗の場面でも、自分を奮い立たせ、仲間を励ましてくる貴重な存在でした。高校での卓球デビューながらずいぶん上達しましたね。

島村 亮君・・・卓球の技術はピカイチ。部員の技術アドバイザーとして、大きく貢献してくれました。スポーツの厳しさと深さを感じさせてくれるメンバーでした。

並木大真君・・・眼鏡の奥で知性が光り、それでいてみんなを和ませてくれる部員として、几帳面さと誠実さが卓球以外の場面でも光る存在でした。

吉田有登君・・・これまたいぶし銀ながら、いやな顔せず同級生の「親」的存在として世話を引き受けてくれました。部活動に緊張感を持たせつつ、みんなのやる気をさりげなくKEEPしてくれたメンバーです。

高校庭球部

祝 卒業!



高橋 暉 齋藤航輝 小島怜央 宮川真央
 市川 知 宇田川歩夢 浦木友貴 江口隼人
 太田幸四郎 荻津尚輝 川端大貴 祭 聖矢
 齋藤宏行 丹野竜也 柳 瑛紘

- ◆ 今まで本当にお世話になりました。春から会えなくなると思うと涙く悲しいです。これからも先輩の活躍を期待しています! (生松)
- ◆ ご卒業おめでとうございます。大学での勉強や体育会に入られる方は大変かもしれませんが、がんばって下さい。 (御代)
- ◆ ご卒業おめでとうございます。先輩方から学んだことは一生忘れません。今までありがとうございました。 (山川)
- ◆ ご卒業おめでとうございます。先輩方の大学での活躍を願っています。 (高橋)



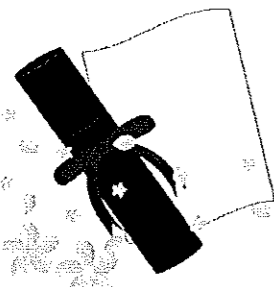
中学庭球部

卒業おめでとう!!

☆☆2016年卒業 13人の輝ける部員たち☆☆

- 齋藤 立教のエースキャプテン。チームの期待に応え先頭に立って熱く戦い抜いた!
- 地主 洞察力・対話力あるマネージャー。勇気・意地・冷静さで全中を勝ち取った!
- 小島 目の覚めるようなサーブとフォアで臨むダブルスにチームがわいた!
- 津屋 明晰な頭脳を武器に緩急を使い分ける戦術で相手は翻弄させられた!
- 水上 倒れても何度でも起き上がる不屈の精神と気迫でチームを追い上げた!
- 唐鎌 高い集中力と元気の良さを武器に勇気を持ってボールに飛び込んだ!
- 香月 ケルな表情の裏に垣間見られる熱い心と高い身体能力に可能性が輝いた!
- 霜越 あきらめない姿勢で食らいつき初志貫徹!自分を強く磨き上げた!
- 寺田 練習への誠実さと大会での情報収集力・発言力でチームを陰から支えた!
- 古角 愚直で辛抱強いラリーにチームの望みが託され皆を勝利に導いた!
- 増喜 真っ直ぐな人柄で懸命にテニスへ取り組む姿は他の部員の模範となった!
- 萩原 逃げ出さずに課題へ向き合う努力で弱点を克服しAチームの座を獲得!
- 廣瀬 屈強な体格から繰り出すストロークがコートで輝く!勝負はこれからだ!

自信を持って新しいセットに進め!立教先リード!!



中学野球部 2015年度 卒業生

戦績： 2014年度 秋季豊島区大会 優勝
2015年度 春季豊島区大会 優勝（夏季区大会は免除で都大会）

2014年度 東京都秋季大会 ベスト32
2015年度 東京都春季大会 準優勝
2015年度 東京都夏季大会 ベスト8

| | |
|----------|--------|
| 安田 陽（主将） | 石井 賢三 |
| 伊東 良起 | 川手 魁星 |
| 小林 一誠 | 長谷川 泰史 |
| 吉田 悠人 | 荒井 映義 |
| 川手 将星 | 並木 悠 |
| 長谷川 圭太 | 横山 幸汰 |
| 小野 裕介 | 福嶋 裕貴 |

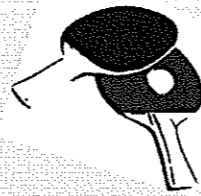


以上 14名

中学卓球部

卒業おめでとう！

小川 麻博・宮原 健人・折橋 竜希・加藤 満天・河原 幸司
嶋崎 海斗・太田 光樹・横山 結希・石田 倭斗・高橋 義樹
土屋 力丸・王 弥・奥富 壮一郎・宇佐見 康太



近年では人数が多く、やる気もあった学年でした。それが区大会での個人戦優勝や団体4連覇につながったのだと思います。まずは1勝、3回戦、ベスト8、そして優勝と上を目指して努力してきたことはきっと良い経験になったことでしょう。もし卓球を続けるならば、高校生という貴重な時間を惰性で打たず、しっかり打ち込んでほしい。何にしましても一生懸命打ち込めるものができることを願っています。卒業おめでとう！顧問より卒業生へ。

中学サッカー部 ～卒業生へ贈る言葉～

顧問から卒業生一人ひとりへ

◎ 田中井 大歩

いつもチームのことを優先して自ら率先して行動し、苦しいとき皆を盛り上げてくれた、信頼が厚いキャプテン。キャプテンとして最高の働きをしてくれたことに感謝している。

○ 千島 龍

トレセンのメンバーに選考され、GK、DF、FWとめまぐるしくポジションを変更したが、文句も言わず本当によく適応してくれた。立教池袋中の歴史に残る名選手の一人だ。

○ 松本 健爾

華麗なテクニックと抜群のサッカーセンスをもち、高い潜在能力を見せつけた。とくに得点感覚が優れていて、今までで最多得点記録をもつ選手だろう。さらに上を目指せ。

◇ 土田 亮

高い身体能力と持ち前のガッツで守備に力点を置いて頑張った。また、君とたくさんの冗談を交わしたことが良い思い出となっている。強さと優しさを大切に、今後も活躍を。

井上 尚哉

ポラッチとして厳しい要求をたくさんしてきたが、それを意識しながらよく頑張ってくれた。静かに闘志を燃やす姿がカッコ良い。高校では中央を切り裂く突破力をつけよう。

田中 駿

最後まで相手に食らいつく粘り強いディフェンスが素晴らしい。攻撃センスも高く、気持ちも強いのでバランスがとれている。身体能力を高めて、高校でもサイドを頼んだ。

西森 虎之介

ショートカウンターからの速い飛び出しは、立教の攻撃の形として機能した。その戦術上、欠かせないキープレイヤーが虎だった。高校でもさらに得点力を上げよう。

入江 洋仁

左足からの高い精度のクロスは大きな武器。最近では身長がかなり伸びているので、高校ではCBをやるぐらいの強い気持ちで練習すれば最高のディフェンダーになれる。

大久保 晴汰

入学当初は大人しい性格だったが、この3年間で気持ちがだいぶ強くなったのが嬉しい。それと同時に安定感のあるプレーをするようになった。今後も気持ちを前面に。

西須 隼太

試合への出場機会が少なかったが、部活を最後までやり続けたことが評価できる。かつて君と同じような選手で、高校でレギュラーを勝ち取った生徒がいるので頑張れ。

住 和樹

足元の技術が優れていて、苦手な運動量を増やすために見えないところで走りのトレーニングをしていたことが印象的だ。自分を追い込むことをこれからも継続しよう。

小田 爽太

前線からの激しいプレッシャーと豊富な運動量、クロスに対するダイレクトシュートが素晴らしい。少ないタッチでゴールを狙うためにはポジショニングを磨こう。

山川 頼人

山ちゃんに入学から語り続けてきたこと。恵まれた体格を活かすために、基礎技術を身に付ければ必ず高校で開花する。高校で思い切り能力を発揮してもらいたい。

大橋 龍二

自分が好きなディフェンスのスタイルは前にでる攻撃的なディフェンス。それを実行してくれた理想的なディフェンダー。これに満足せず身体能力とパス能力を更に磨け。

館上 友哉

チームを離れていた期間が長かったが、帰国してサッカーを続けてくれたことは嬉しかった。得意のドリブルに磨きをかけて、よりスピードを上げられるように練習しよう。

綾部 保志

卒業おめでとうございます。僕と関わった期間は短かったけれど、本当に良く頑張ってくれましたね。サッカーを知る君たちなら必ず、高校では更に成長すると確信しています。サッカーはチームスポーツであるということを忘れず、各々が精進していきましょう。君たちの今後の活躍を期待しています！

新島 亮

卒業おめでとうございます！僕にとってコーチとして初めて教える代だったので、上手く力になれなくて申し訳なかったです。でも日々の練習や合宿、そして大会などで君たちと一緒にサッカーができて嬉しかったです。これからも応援しています！頑張ってください！

鈴木 啓史

卒業おめでとう！この代はほとんど見るができなかったけど、それぞれが強みを持っている代だと思います。高校でも自分の強みを活かして、みんなが活躍することを期待しています。そして、何よりも同じ代の”仲間”を大切にしてください！

鈴木 俊輝

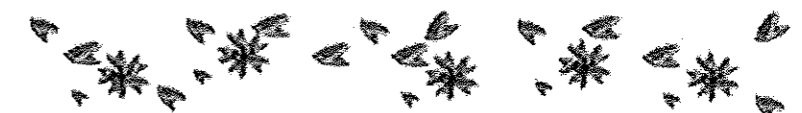
卒業を目前にしてどのような心境でいるだろうか。3年間、野球を通して貴重な経験をしたことを誇りに思うだろうか。最後まで全員で勝利を目指した過程において、野球という特性を理解し集団で戦ってきたからこそ、学べたことがあったはずだ。

1つのアウトと引き換えに1つの進塁を得る。次の仲間に得点を託す。いつ起こるかかわからない仲間のミスに備えて毎回バックアップに走る。仲間の送球を自分が捕ればプレーが成立する。次の投球までに起こり得る状況を予測し準備をする。攻撃と守備がお互い平等に与えられるルールの中でいかに特徴を表現するか・・・。そんな野球は人生そのものではないだろうか。いくら速い球を投げても、いくら遠くにボールを飛ばしても勝てない、大事なことは相手よりも多く人がホームベースを踏むことだ。これが野球の競技性であり特性だ。

君たちがこれから勝負をするそれぞれの世界においても、まずは人のために尽くすこと。人の役に立つ人間になること。次にその世界の特性を理解すること。そして自己理解力を養うこと。毎日グラウンドで話してきたから、もうわかってくれていると思うが。

勝負を挑む次の世界でも、どうか「良い選手」になってくれ。君たちと毎日野球ができて幸せであった。心からありがとう。そして、卒業おめでとう。

顧問 梅野伸也



一年間、「運動部通信」を読んで下さってありがとうございました。
在校生の皆さん、打て来年度の初回号でお会いしましょう！

(編集担当)

